

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（柏崎刈羽原子力発電所7号炉 設計及び工事の計画）【275】
2. 日時：令和2年7月31日 10時00分～17時30分
3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室
4. 出席者（※・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

植木主任安全審査官、津金主任安全審査官、宇田川安全審査官、
小野安全審査専門職、服部安全審査専門職、堀野技術参与、
山浦技術参与

事業者：

東京電力ホールディングス株式会社

原子力設備管理部 課長 他18名※

5. 要旨

(1) 東京電力ホールディングス株式会社から、柏崎刈羽原子力発電所7号機の工事計画認可申請書のうち、耐震性及び強度に関する説明書について、令和2年2月17日、3月6日、4月16日、7月9日、7月15日、7月22日、7月27日、7月28日及び7月29日の提出資料に基づき説明があった。

(2) 原子力規制庁から、主に以下の点について説明等を求めた。

【耐震性に関する説明書（津波監視カメラの耐震性についての計算書）】

- 解析モデルにおける拘束条件設定の考え方を説明すること。

【耐震性に関する説明書の補足説明資料（原子炉建屋クレーンの耐震性についての計算書に関する補足説明資料）】

- 表1-1における発生応力の分析結果について、非線形の影響も含めて説明すること。

【耐震性に関する説明書（出力領域モニタの耐震性についての計算書）】

- SAPの応答加速度出力機能について、他設備での実績を含め説明すること。

【耐震性に関する説明書（下部ドライウェルアクセストンネルの耐震性についての計算書）】

- バーチャルマス法による付加質量の取扱いについて説明すること。

(3) 東京電力ホールディングス株式会社から、本日の説明等を求められた内

容について了解した旨の回答があった。

6. その他
なし